

福岡よか未来プロジェクト 令和5年度採択



福岡未来創造 プラットフォーム

まちなかラボ&ライブラリー プロジェクト活動報告

まちなかラボ&ライブラリー事業とは

本プロジェクトでは、市民の学習と研究の場を作り、地域における知的生産機会を充実させることをビジョンとして持っている。今回のプロジェクトでは、市民研究の交流の場を充実させることで、更なる市民の交流と多様な知的生産を目指す。

昨年度は太宰府および福岡県の象徴である梅をテーマにしたプロジェクトを行った。今年度はそれに加えてシチズンサイエンスをテーマにした取り組みも行われる。

福岡市、太宰府市に拠点を構える大学や企業の交流に加えて、県外からも同様の取り組みに励むプレイヤーを組み入れて更なる活性化も図る。本プロジェクトを進めることで、市民の好奇心の涵養によるウェルビーイング向上のみならず、経済・文化・教育など様々な課題解決にも繋がっていききたい。

プロジェクト名：まちなかラボ&ライブラリー



福岡未来創造
プラットフォーム



太宰府シャルソン。
「太宰府を学びの
ある街にするには」
というテーマで実施。

太宰府市長も
駆けつけて
くださいました。



太宰府市内の多くの
お店との協働で
新たな社会関係も
生まれています。

プロジェクト名：まちなカラボ&ライブラリー



SOGa
08

令和発祥の都
だざいふ梅プロジェクト応援企画
古都太宰府の梅の歴史と
文化に学ぶ

千年を超える長寿都市・古都太宰府の梅の歴史と文化にふれながら持続可能な日本の伝統文化や生活の知恵。健康長寿の秘訣を学ぶ講座。梅干しや縁起茶の大福茶など梅にまつわる日本の食文化も味わいながら楽しく学ぶ。

期日(期間) 3月1日(金)
時間 18:30~20:00
開催場所 三十三茶屋
太宰府市観世音寺2丁目1-1
TEL:092-923-5511
講師 経済学科 教授 竹川 克幸
協力:梅園菓子処、維新の庵 松屋
福岡農業高校
受講料等 1000円
対象者・定員 高校生以上
※5名以上で開催、10名まで(先着順)

市民への公開講座。

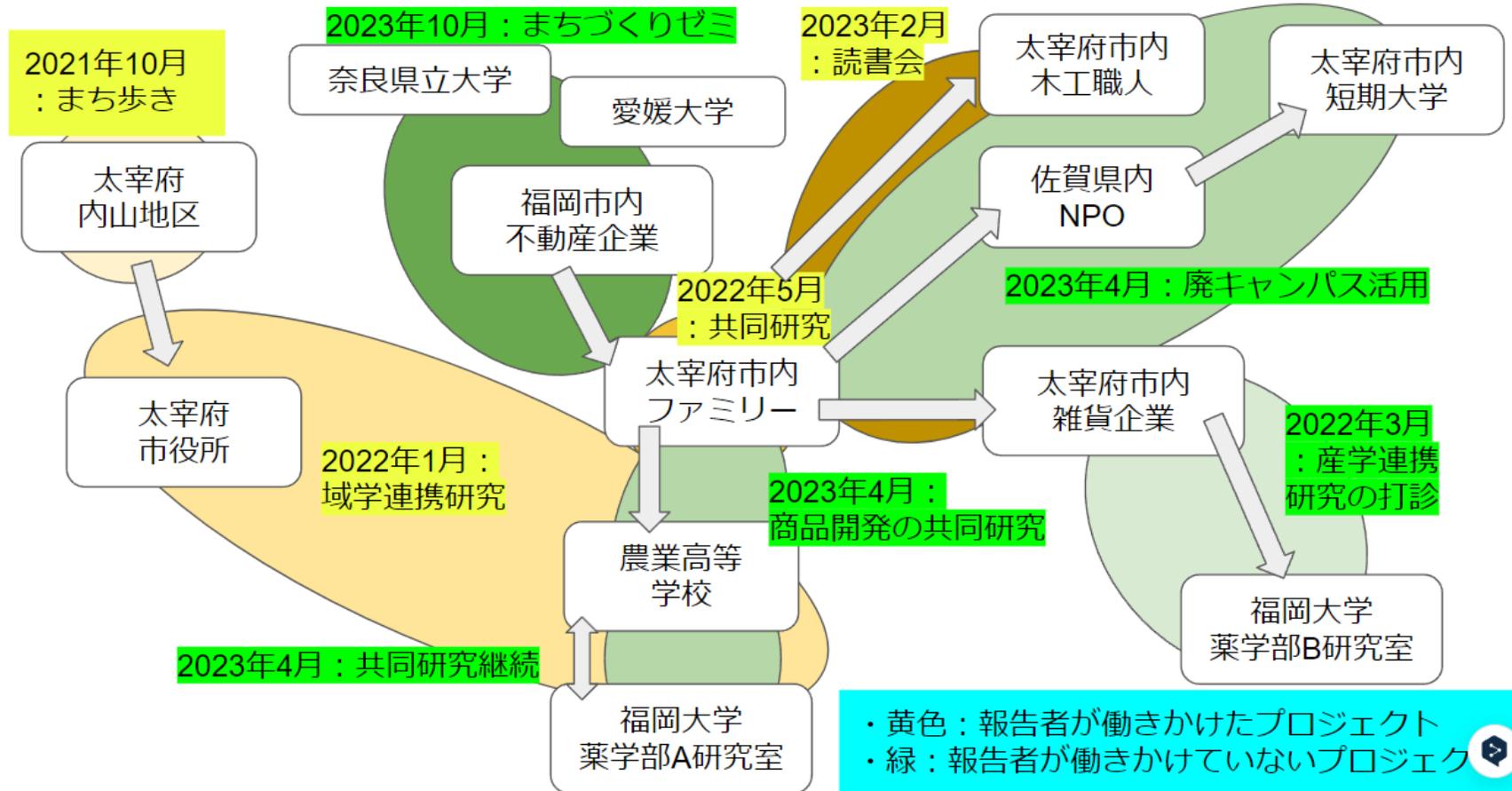
地域について共に探究をする
学びの場の構築。

講座名	サステナブルツーリズム ～日本の伝統文化を味わう体験型観光～
開催日程	11月14日(火) 14:30~16:00
講師	日本経済大学兼任助手、株式会社Quick Connectカン レス社長 三十三茶屋店主 松谷正徳
会場	日本経済大学KOROKAN 
内容	日本文化の発祥地・太宰府から持続 <small>スクロールできます</small> する体験講座。 韓国の留学生と交流しながら日本の伝統文化、茶道体験を中心に文化観光を楽しく学びます。
参加費	無料
対象者	高校生以上
定員	※10名まで ※お申し込みは先着順に受け付けております。

講座名	『財界九州』シリーズ連載日本経済の歴史を創った九州の志士
開催日程	12月14日(木) 13:00~14:00
講師	経済学科 教授 伊藤 末高 経済学科 教授 竹川 克幸 協力:財界九州社
会場	日本経済大学 KOROKAN 
内容	『財界九州』にシリーズ連載中の「日本経済の歴史を創った 九州の志士」の内容を中心に、坂本龍馬、五代友厚、渡沢栄一、出光佐三など九州ゆかりの志士、企業家や経済人について学びます。
参加費	無料
対象者	高校生以上
定員	※10名以上で開催 ※お申し込みは先着順に受け付けております。

プロジェクト名：まちなかラボ&ライブラリー

関係性とプロジェクトの拡がり



日本社会学会での発表の場を活用して、これまでのまちなかラボ&ライブラリー活動を含む市民協働での知的生産が生むネットワークについて可視化したものを発表。活動そのものやその意義について評価を頂けた。



市民協働での知的生産活動の在り方を検討する研究会を、大学教員以外の方々と共に実施（シチズンサイエンティスト、大学院生など）できた。

これまでのまちなかラボ&ライブラリー活動において特に社会関係の構築への意義は深いという意見が出る中、今後の方向性（資金獲得や社会資源創出など）についても方針の整理ができた。